灰土警部の事件簿　人喰山（2008）

メディア 映画　アニメ
ジャンル ホラー　犯罪
製作国　日本
時間　28分

【解説】
連続婦女暴行殺人犯が死体を埋めたという山に現場検証にやってきた灰土警部とその一行。しかしその山は「人喰山」と呼ばれる禁忌の土地であり、しかも今年は、100年に１度の祭があるため、山に入った者は生還できないという……。墨絵のイラストをパソコン上に取り込み、エフェクト、音声を加えた「紙芝居アニメ」なる手法で制作された作品。原作・作画はにいやなおゆき。にいやは本作の弁士（状況の説明や、登場人物の台詞を語る役割の人物。サイレント映画時代の日本で生まれた職種）も務め、本作の幻想的な世界観を朗々と語りあげていく。

【クレジット】

作	にいやなおゆき
歌	倉重哲二
画	にいやなおゆき
音響演出	光地拓郎
三味線	角田剛士
弁士	にいやなおゆき
デジタルアドバイザー	近藤聖治
特殊キャラ設定	ハルコネン
機材協力	新里勝也

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.